

## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年7月2日

事業者名: くおん堂鍼灸接骨院

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	くおん堂鍼灸接骨院では、事業において事務処理等のIT化を進める事により資源の無駄の削減に取り組んでおります。ITによるペーパーレス化で資源の無駄を省き、環境問題に対して取り組んでおります。事業で使用する紙を全てPDF化する事によるペーパーレス化を実施しております。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	2024年4月以降、ペーパーレス化により紙資源の使用を削減。2024年5月においては、印刷数を0にする事を達成。	指標	事業におけるペーパーレス化の完全達成
				目標	2030年までに、事業活動における全てをペーパーレス化する事の完全達成。
社会	くおん堂鍼灸接骨院では、普段の生活から出来る健康的な生活方法や健康の知識・健康活動についての情報提供を行う事で「3.すべての人に健康と福祉を」のSDGs活動を実施。健康を意識した生活改善のサポート活動を実施し健康についての情報発信も行っております。	③すべての人に健康と福祉を	健康を意識した生活改善WEBセミナーを2024年4月21日に開催。受講者2名	指標	健康を意識した生活改善WEBセミナーの実施回数
				目標	2030年までに、年間12件以上（月に1回以上）の開催を目標とする。
経済	ワークライフバランスの充実の為にくおん堂鍼灸接骨院では、社内規則を作成し、私生活を充実できるように様々な施策に取り組んでおります。特別休暇制度を設ける事で、趣味の時間や家族の時間などを確保する事で仕事への働きがいを促進し、経済成長に繋がる活動となっております。	⑧働きがいを促進し、経済成長も	2024年5月から、社内規則を変更・記述化し、特別休暇制度の設定。	指標	従業員の働き方の変更、ワークライフバランスの重視に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、ワークライフバランスへの意識と働く意欲に関する項目を追加。5段階の評価（1が最低5が最高）をしてもらい、2030年まで毎年平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  <a href="https://labo-kkstudio.com/Kuon/">https://labo-kkstudio.com/Kuon/</a>			